

後援会だより

クリスマス会

12月23日(土)



あまーちのクリスマス会と言えば、ええうた工房さん!!

今回も、盛り上げてくださいました。

5類になったとはいえ、あまーちでは、徹底したコロナ対策で、1階&2階・4階の2グループに分けて行いました。

ええうた工房さん扮する「マダム・ヤン」さんで歌や演奏・手品で、その場を沸かし、

なかまは楽器を持ち音楽に合わせて、みんながノリノリで2023年最後のイベントを楽しみました。

20周年式典に向けてあまーちのなかまとええうた工房さんが中心に制作された「笑顔でいれば」も演奏され、なかまの笑顔満開の素敵なクリスマス会となりました!



会場を盛り上げるマダム・ヤン氏



神戸やまぶき財団様より、あまーち2階改装にあたる助成金を頂きました。
ありがとうございました。

署名のご協力をお願いします

3/4 10:30~11:30 阪急園田駅前
3/13 10:30~11:30 阪神甲子園駅前にて、きょうされん街頭署名・募金活動が開催されます。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください!

あまーち後援会は社会福祉法人あまーちの運営・事業を支えるために活動しています。会員になって私たちの活動を支えてください。

- ・年1回後援会総会を開催します。会員は総会に参加できます。
- ・各種イベントに参加できます。
- ・会報誌「うおっちゃんぐ」を年4回お届けします。
- ・会費は後援会の運営費として活用させていただきます。

後援会活動

- ・チャリティコンサート・バザー・物品販売・広報委員会・その他活動

*個人会員 年額 1口 2,000円 *賛助団体 年額 1口 10,000円

募金にご協力をお願いします

どのような障害のある人もいきいきと活動できる医療的ケアを保障した通所施設の資金づくりに今後ともご協力をお願いします。

物品の提供にご協力下さい

ご家庭で眠っている物品(衣服・台所用品・寝具等)のご提供をお願いします。(新しいもの限定でお願いします)

<会費振込先>

口座番号: 00950-6-130292

<加入者名>

「あまーち後援会」

<お問い合わせ>

あまーち 橋本

☎ 06-6438-6002

社会福祉法人・NPO法人の会計・税務・監査

多田公認会計士事務所

TEL: 0798-67-8762

西宮市大畑町2-29 サーティ北口103

阪急西宮北口駅徒歩8分

これって法律問題?分からなくても大丈夫です。
一人で悩まず、気軽にまずはご相談を。

☎530-0047 大阪府大阪市北区西天満3-4-4

イワイビル 5階

☎(06) 6363-1040

mail: sul@lawyers.jp

弁護士 薛 史愛

※地下鉄谷町線南森町駅

JR東西線大阪天満宮駅徒歩10分



ksks あまーち

うおっちゃんぐ

あまーち
20歳を祝う会

2024年1月13日

あまーち20歳を祝う

会を開催しました。出

席したなかまは新成人



LINE@

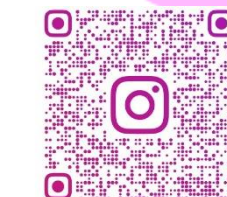


あまーちと
友だち登録しよう!!

LINE



HP



SHAKAIFUKUSHIHOJIN_AMACHI

Instagram

□あまーち20歳を祝う会 1P

□情勢 2P

□for ゆうなど 3P

□後援会ページ 4P

編集人 社会福祉法人あまーち
あまーち後援会

〒661-0026

尼崎市水堂町3-13-3

TEL: 06-6438-6002

FAX: 06-6438-6008

HP: <http://www.ama-chi.jp/>

能登半島地震について



1月26日、27日に開催された、きょうされん第27回経営管理者総合研修会に参加させて頂きました。研修会の冒頭に2024年1月1日に発生した、石川県能登地方での地震の被害状況を把握する為、きょうされんの先遣隊が1月14日～16日までの期間、派遣されましたので、一部ですが報告させて頂きます。

(※きょうされんとは、1977年に障害のある人たちの願いをもとに、結成され約1860会員により構成れた事業所連絡会)

石川県能登半島地震は1月1日16時10分頃、最大震度7の地震が発生しました。2月14日時点で241人の死亡、安否不明者11名、石川県の避難者1万3215人で住宅被害は3万1000棟。3万1000戸余で断水が続き、約1500戸が停電しています。きょうされんの報告では能登地方の輪島市、珠州市、能登町、穴水町での障害者手帳所持者は4498人で避難行動要支援名簿に9430人の人が登録されているとの事。障害ある人が地震発生後、困った事では、以下の内容で報告がありました。

- ・薬が崩壊した家にあり、6日間服薬が出来なかった（6日目にオンライン診断で薬局に繋ぐ事ができて服薬する事が出来た）

- ・震災直後の公衆トイレでは男性トイレは便が便器から溢れていて、女性トイレは使用不可だった

- ・利用者さん、家族さんから早く作業所を再開して欲しいと声が上がっているが、ライフラインの復旧と対応職員がいない事で、すぐには再開が出来ない状態で、とても困った状況で生活を行っていた

他にも障害がある人の避難所生活や、入浴が出来ない状況などを報告して頂きました。

私自身、報告を聞かせてもらい、障害がある人は日常生活でも様々なバリアが多くある中、地震などの災害が発生した際は、入浴が出来なかったり、避難所での生活が困難など、より大きなバリアが発生してしまう事を改めて感じました。報告にもあった、作業所を利用したいが、ライフラインの復旧や対応職員の体制が作れないなど、同じ事があまーちにも起きる可能性は十分にあり得ると思います。障害がある人が災害時に発生する大きなバリアを小さくする一つ的手段として、障害福祉のサービスを利用する事だと私は思います。今回の能登半島地震で学んだ事を活かし、あまーちが災害時にも安定的・継続的にサービスが提供でき、大きなバリアを少しでも小さく出来るように目指したいと思います。

最後に、きょうされんが行っている自然災害における自然災害基金の募金箱を、あまーち4階の事務所とCafe de あまーちに設置しています。集めさせて頂いたお金は、地震で被害にあった事業所の建物や設備、障害のある当事者や職員らの被害に応じて、復旧や物資提供、見舞金などの支援を行っています。あまーちに來られた際は募金のご協力を宜しくお願いします。

上崎 真也

f o r ゆうのページ

年明けは初詣や書初めに始まり、節分には豆まきもしました！



なかまの権利条約シンポジウム

2024年1月8日にあまーちでは、「なかまの権利条約シンポジウム」が開催されました。障害のあるなかまの当たり前の権利をじっくりと聞く貴重な機会となり、普段感じている事ややりたい事、働く事、将来の事について語っていただきました。その中で今回あまーちのなかまである小澤稜一郎さんの発言を掲載いたします。

自分の言っていることが伝わらない。

伝わらないときはお母さんに電話する。お母さんは、時間がかかっても聞いてくれるから。私は、左の耳が聞こえずらくて何回も聞いてしまうから、職員さんに嫌がられてしまうんじゃないかとも思っています。会議とか何か名目のある場所では話ができるし、私の話も聞いてくれる。それは、聞いてもらえる環境が整っているから。でも、フロアになると、自分の思いを伝えられずに、苦しい。

自分の言葉で伝えたいけど、これからは携帯電話も相手に伝えるツールとして使っていこうかなと思います。障害者権利条約に書かれていることが普通のことになるためには、署名活動も頑張っていきたい、と思います。

小澤 稜一郎



リフォーム、外構、剪定、住まいのことなら

こちよ快適な
住まいをめざす

HOME & PLANNING
COMFORT

代表者

小西 芳文

〒661-0011 尼崎市東塚口町1-6-1-117

携帯. 090-8207-5116

Tel. 06-6427-4787 FAX. 6427-2039



第47次きょうされん署名募金活動

障害者福祉についての法制度拡充を求める国会請願運動、第47次国会請願署名・募金活動を行います。皆様のご協力よろしくお願いします。

<あまーちにお立ち寄りの際は一筆お願いします。>

締切：4月末

せかいのあまーち・あまーち 此口